RICOH

かんたんセットアップ

IPSiO SP 4210

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『ハードウェアガイド』「安全上のご注意」をお読みください。

1 設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

⚠警告

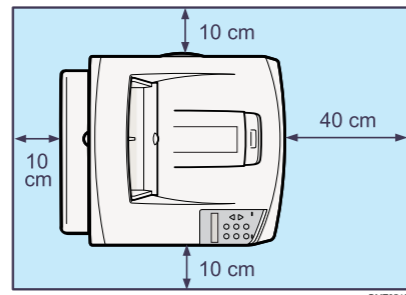
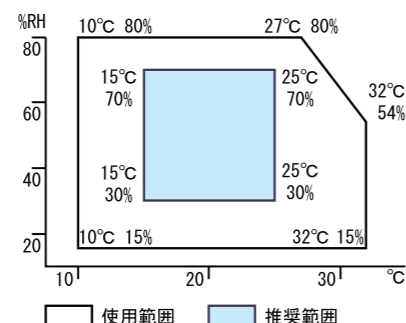
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

設置環境を確認する

設置環境については、次のことを守ってください。

- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 設置する台の水平度：前後左右 5mm 以下
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器に近い所

電源・アースを確認する

本機の電源については、次のことを守ってください。

- 100V、9A、50/60Hz の電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っているアース線

2 同梱品を確認する

不足品や不具合があった場合は、本機を購入された販売店までご連絡ください。

❖ **使用説明書、CD-ROM**

- ☑ **かんたんセットアップ（本書）**
- ☐ **クイックガイド**
- ☐ **ハードウェアガイド**
- ☐ **管理者の方へ**
- ☐ **CD-ROM**
  「プリンタードライバー&ユーティリティー/使用説明書」1枚

❖ **部品**

- ☐ **電源コード**

- ☐ **給紙トレイカバー**

補足

- インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。インターフェースケーブルについては、『ハードウェアガイド』「関連商品一覧」を参照してください。

❖ **その他**

- ☐ **お客様登録はがき、（仮）保証書**
- ☐ **マイバンク& QA 登録票**
- ☐ **リコーお客様相談センターシール**

3 プリンターを取り出す

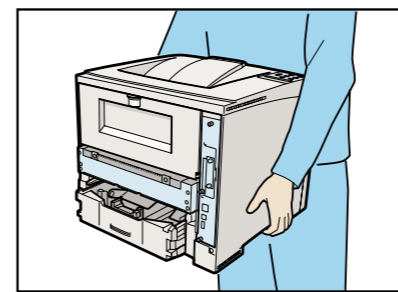
本機には輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、固定材や保護テープが取り付けられています。本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの固定材や保護テープを取り外してください。

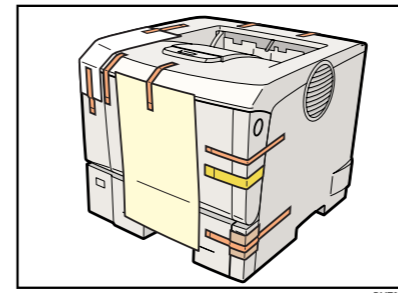
⚠注意

- プリンター本体は約 17.5kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の中央にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

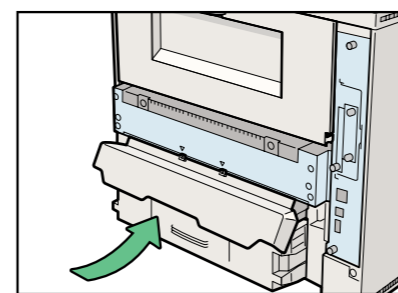
重要

- 固定材や保護テープは必ずすべて取り外してください。取り外さないで動作させると、故障の原因になります。
- 取り外した固定材や保護テープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

1 両サイド下部の取っ手を持ち、プリンター本体を取り出します。

2 プリンターを覆うビニールを開きます。

3 オレンジ色の固定用テープを取り除きます。

重要

- ここでは黄色のテープを取り除かないでください。

4 本体背面の▼と給紙トレイカバーの▲を合わせて差し込み、図に示した矢印の向きに給紙トレイカバーを押し込みます。

4 トナーカートリッジをセットする

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

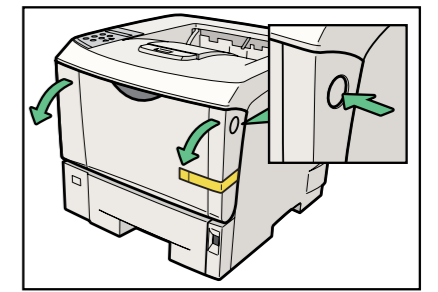
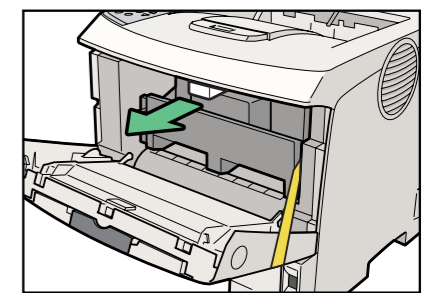
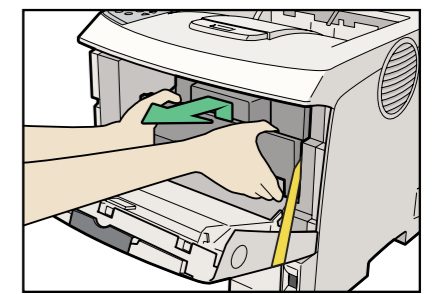
- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

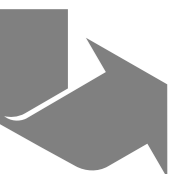
重要

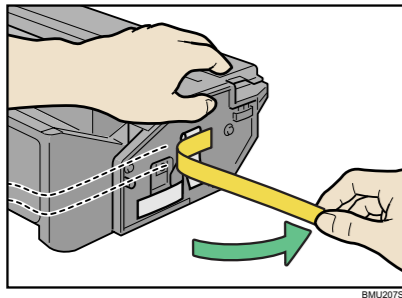
- 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジはすみやかにセットしてください。
- 同梱されているトナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合、約3,000ページです。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーは時間の経過とともに劣化するため、使用期間によっては、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店まで連絡してください。

1 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます。

2 プリンター本体とトナーカートリッジの間の固定材を取り除きます。

3 トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。

補足

- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物のない場所を選んでください。
- トナーカートリッジを斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

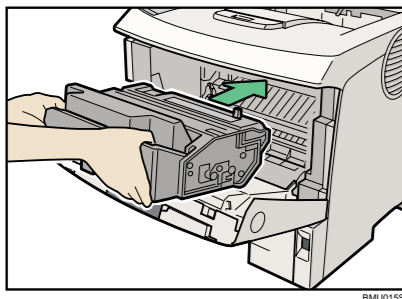
裏面へ

かんたんセットアップ

4 トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシール2本を水平に引き抜きます。

BMU207S

重要

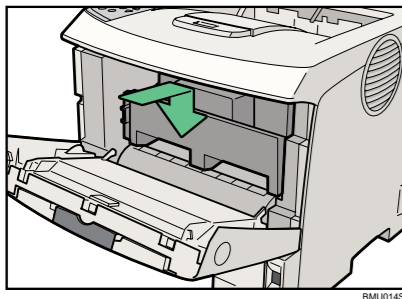
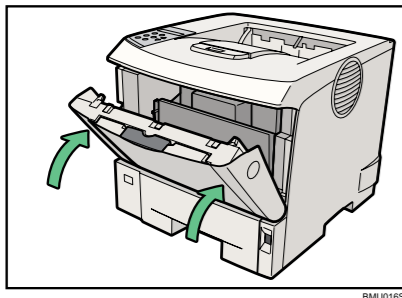
- トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。
- トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれやすくなる原因になります。
- 手や衣服を汚さないように注意してください。
- トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

5 トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。

BMU015S

6 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを押し下げます。

BMU014S

7 前カバーを閉めます。

BMU016S

重要

- トナーカートリッジが奥まで正しくセットされていないと、前カバーが閉まりません。そのときはトナーカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。

参照

- トナーカートリッジをはじめとする各種消耗品の交換については、『ハードウェアガイド』「消耗品の交換」を参照してください。
- 消耗品をお買い求めの際は、『ハードウェアガイド』「消耗品一覧」を参照してください。

5 用紙をセットする

用紙のセット方法について、A4サイズの用紙を例に説明します。

工場出荷時のトレイ1は、A4サイズに設定されています。

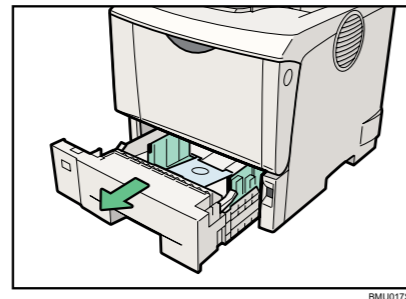
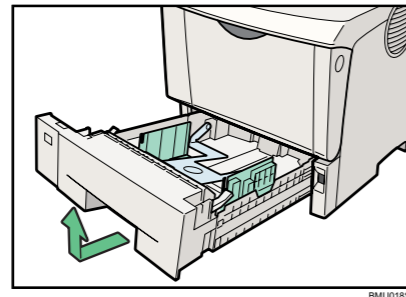
重要

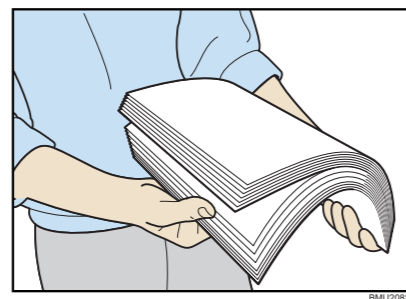
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前・後ろカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

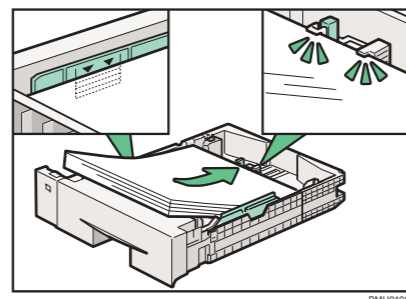
1 給紙トレイを止まる位置まで引き出します。

BMU017S

2 前面を持ち上げて引き抜きます。

BMU018S

3 パラパラとほぐしてから用紙をセットします。

BMU208S

4 印刷する面を下にして用紙をセットします。

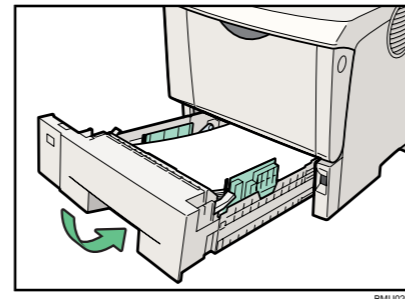
BMU019S

重要

- 用紙の量が上限表示を超えないようにしてください。
- 用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

補足

- 複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。
- カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。

5 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

BMU020S

重要

- トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

参照

- 用紙に関する注意や保管、使用できない用紙については、『ハードウェアガイド』「用紙に関する注意」を参照してください。
- 用紙サイズを変更するときや不定形サイズや用紙種類の設定、手差しトレイへのセット方法については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。
- 本機が推奨する用紙については、『ハードウェアガイド』「消耗品一覧」を参照してください。

6 電源を入れる

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

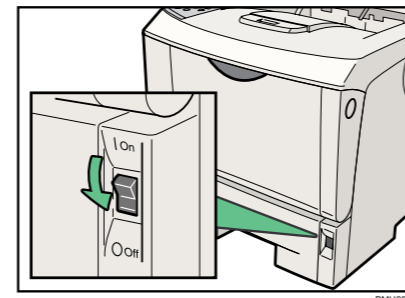
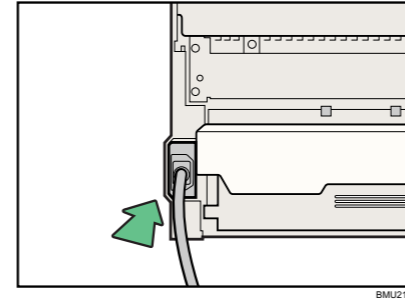
⚠警告

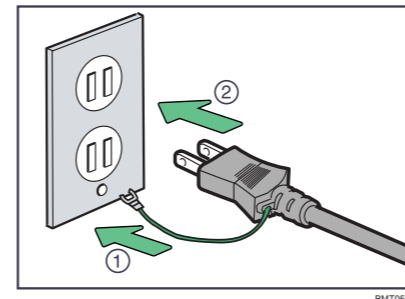
- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

1 電源が「○ Off」側になっていることを確認します。

BMU209S

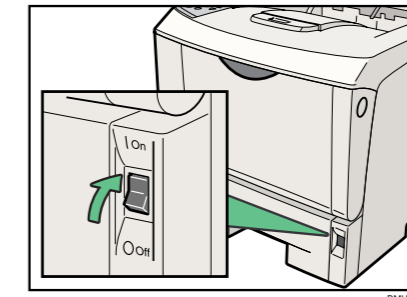
2 本体に電源コードを差してください。

BMU210S

3 アース線を接続し(①)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます(②)。

BMT052S

重要

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

4 電源スイッチを「 | On」側にします。

BMU211S

操作部の電源ランプが点灯し、「オマチクダサイ」のメッセージが表示されます。はじめて電源を入れる場合は、本機の初期設定が完了するまで約1分かかります。初期設定中に動作音が聞こえますが、故障ではありません。

初期設定中に電源を切らないでください。

補足

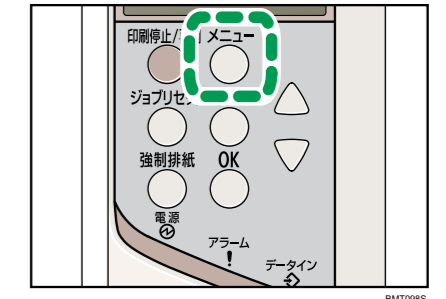
- 電源を切るときは、印刷中や印刷データの受信中でないことを確認してください。印刷中はデータインランプが点灯し、印刷データの受信中は点滅します。

7 テスト印刷する

プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

ここではシステム設定リストの印刷を例に説明します。

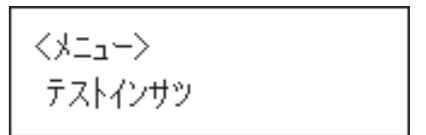
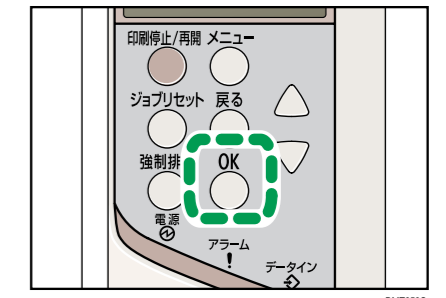
1 操作部の【メニュー】キーを押します。

BMT098S

メニュー画面が表示されます。

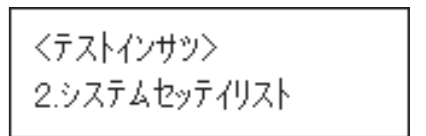
2 【▲】【▼】キーを押して[テストインサツ]を表示させます。

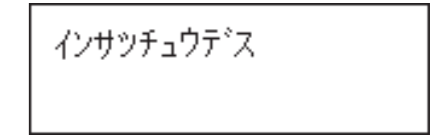
<メニュー>
テストインサツ

3 【OK】キーを押します。

BMT053S

テスト印刷の選択画面が表示されます。

4 【▲】【▼】キーを押して[2.システムセッテイリスト]を表示させ、【OK】キーを押します。

<テストインサツ>
2.システムセッテイリスト

5 印刷中のメッセージが表示され、システム設定リストが印刷されます。

インサツチュウデ゛ス

補足

- 正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないか確認してください。エラーメッセージが表示されている場合は、『ハードウェアガイド』「困ったときには」を参照して、エラーの対処をしてください。

2枚目へ

6 **オプション構成を確認します。**

参照

- システム設定リストの詳細については、『ソフトウェアガイド』「システム設定リストの見かた」を参照してください。

7 **【メニュー】キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
RPCS
```

8 パソコンに接続する

イーサネットケーブルで接続する場合

参照

- 「9.イーサネットケーブルで接続する」を参照してください。

USBケーブルで接続する場合

参照

- 「12.USBケーブルで接続する」を参照してください。

オプションボードを使用して接続する場合

補足

- 本機にオプション拡張インターフェースボードを装着することで、ギガビットイーサネット(1000BASE-T)接続や無線LAN接続、パラレル接続が可能になります。

参照

- オプションの取り付け方や接続については、『ハードウェアガイド』「オプションを取り付ける」、「パソコンとの接続」、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

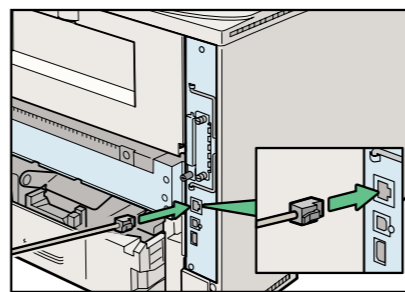
9 イーサネットケーブルで接続する

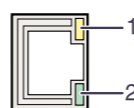
HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。

本機のイーサネットボード(ポート)に、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 **プリンター本体背面のコネクターに、イーサネットケーブルを接続します。**

2 **ケーブルのもう一方のコネクタをHub(ハブ)などのネットワーク機器に接続します。**

3 **プリンター本体背面のイーサネットポートのランプ(LED)を確認します。**

1. 100BASE-TX動作時は黄点灯し、10BASE-T動作時は消灯します。
2. ネットワークに正常に接続していると緑点灯します。

参照

- ネットワーク環境の設定については、「10.イーサネットを使用するためのパネル設定」を参照してください。

10 イーサネットを使用するためのパネル設定

イーサネット接続の設定について説明します。

イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4を利用できる環境でIPv4アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin やWebブラウザーも使用できます。

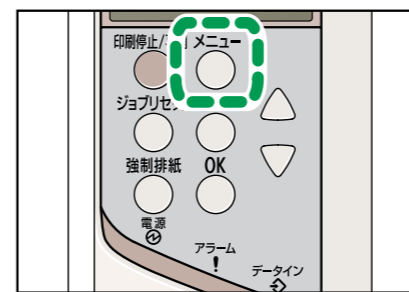
重要

- [ネットワーク設定]メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。

設定項目	初期値
1.IPv4セッテイ	
DHCP	OFF
IPv4アドレス	011.022.033.044
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
2.IPv6セッテイ	
ステートレスセッテイ	ユウコウ
3.IPsec ユウコウ	ユウコウ
5.ユウコウプロトコル	
IPv4	ユウコウ
IPv6	ムコウ
SMB	ユウコウ
AppleTalk	ユウコウ
6.イーサネットソクド	ジドウセンタク
7.IEEE802.1X	ニンショウ ムコウ
8.ニンショウ ショキカ	―
9.I/Fセンタク	イーサネット

- DHCP環境で使用する場合、IPv4アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの拡張エミュレーション、PS3カードの装着時に表示されます。
- イーサネット速度は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- [9.I/Fセンタク]の項目は、オプションの拡張無線LANボードの装着時に表示されます。

IPv4アドレスを手動で指定する場合

1 **操作部の【メニュー】キーを押します。**

メニュー画面が表示されます。

2 **【▲】【▼】キーを押して[インターフェースセッテイ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<ﾒﾆｭｰ>
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ
```

インターフェース設定画面が表示されます。

3 **使用するプロトコルを有効にします。【▲】【▼】キーを押して[3.ネットワークセッテイ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは[ムコウ]にしておくことをお勧めします。

```
<ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ>
3.ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ
```

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 **【▲】【▼】キーを押して[1.IPv4セッテイ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ>
1.IPv4ｾｯﾃｲ
```

本体IPv4設定画面が表示されます。

5 **【▲】【▼】キーを押して[2.IPv4アドレス]を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<IPv4ｾｯﾃｲ>
2.IPv4ｱﾄﾞﾚｽ
```

現在設定されているIPv4アドレスが表示されます。

設定するIPv4アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

6 **【▲】【▼】キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。**

```
<IPv4ｱﾄﾞﾚｽ>
 11. 22. 33. 44.
```

補足

- 【▲】【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- 【OK】【戻る】キーを押すと、フィールドを移動します。
- 011.022.033.044は使用できません。指定しないでください。

7 **すべてのフィールドに値を入力して、【OK】キーを押します。**

```
<IPv4ｱﾄﾞﾚｽ>
192.168.xxx.xxx.
```

IPv4設定画面に戻ります。

8 **IPv4アドレスと同様の手順で、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]の項目を設定します。**

7 **【メニュー】キーを押します。**

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

9 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷方法については、「7.テスト印刷する」を参照してください。

IPv4アドレスを自動的に取得する場合(DHCP)

1 **IPv4アドレスを手動で指定する場合の 1 から 4 までと同様に操作します。**

2 **【▲】【▼】キーを押して[1.DHCP]を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<IPv4ｾｯﾃｲ>
1.DHCP
```

3 **【▲】【▼】キーを押して[On]を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<DHCP>
 On
```

約2秒後にIPv4設定画面に戻ります。

4 **【メニュー】キーを押します。**

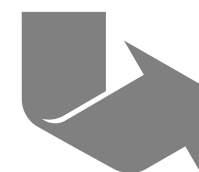
「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

5 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷方法については、「7.テスト印刷する」を参照してください。

参照

- イーサネットの設定の詳細や無線LANを使用する場合の設定方法については、『ハードウェアガイド』「インターフェース設定」を参照してください。
- ネットワーク接続に関する各設定項目については、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

裏面へ

11 おすすめインストール

同梱のCD-ROMから簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

[おすすめインストール]ボタンをクリックすると、プリンターをネットワーク接続している場合は「プリンタードライバー」と「Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi」がインストールされます。

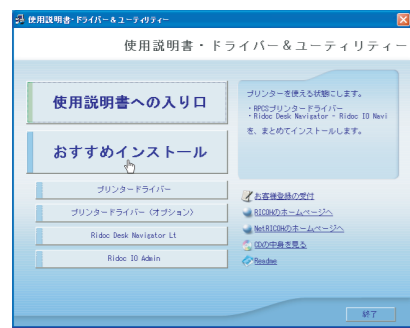
重要

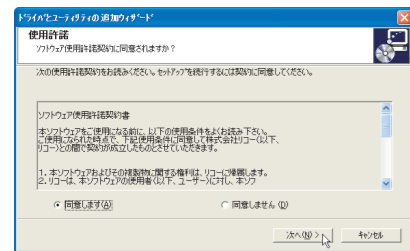
- 「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administratorsグループまたはpower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- インストールの詳しい方法は、『ソフトウェアガイド』◎「印刷するための準備」を参照してください。

1 **すべてのアプリケーションを終了します。**

2 **本機に付属のCD-ROM をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

インストーラーが起動します。

3 **[おすすめインストール]をクリックします。**

[使用許諾]ダイアログが表示されます。

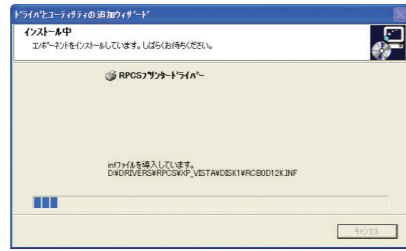
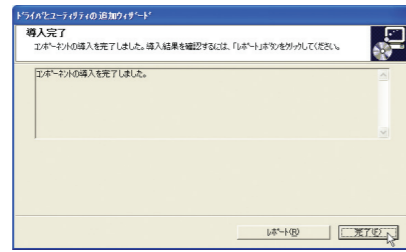
4 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は、[同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。**

5 **[モデル名]をクリックし、使用する機種を選択します。**

ネットワーク接続の場合、[接続先]にIPv4またはIPv6アドレスが表示されているプリンターを選択します。

なお、プリンターが見つからず、選択画面に「プリンターポート」のみが表示される場合は、プリンターのIPアドレスが設定されていないか、パソコンとプリンターが異なるネットワーク環境にあります。プリンターのIPアドレスとネットワーク環境を確認してから、プリンタードライバーをインストールしてください。

6 **[インストール]をクリックします。**

インストールが開始されます。

インストールの途中で「デジタル署名がみつかりませんでした」という画面や、Microsoftのメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい]または[続行]をクリックし、インストールを続行してください。

7 **[完了]をクリックします。**

ダイアログに「再起動の確認」が表示された場合は、Windowsを再起動してください。

8 **最初の画面で[終了]をクリックし、CD-ROM を取り出します。**

9 **インストールしたプリンタードライバーのプロパティを表示させ、[テストページの印刷]または[印字テスト]を実行します。正しくインストールされているか確認します。以上でセットアップは完了です。**

プリンタードライバーのプロパティについては、『ソフトウェアガイド』◎「プリンタードライバーの設定画面で表示する」を参照してください。

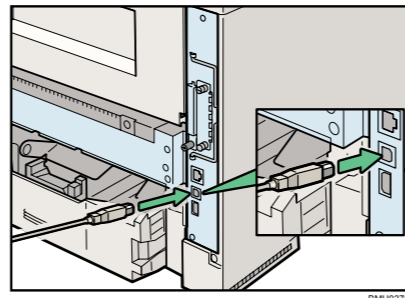
補足

- インストールの途中で[キャンセル]を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OSの設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE 」をダブルクリックして起動してください。

12 USBケーブルで接続する

重要

- USB接続は、Windows/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS 9、Mac OS X 10.3.3以降に対応しています。
- Macintoshではパソコン本体標準のUSBポートのみ対応しています。
- USBケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、『ハードウェアガイド』◎「関連商品一覧」を参照してください。

1 **本機の標準USBポートBに、USBケーブルの小さい方のコネクターを接続します。**

2 **もう一方をパソコンのUSBインターフェース、USBハブなどに接続します。**

これで、本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。

詳しくは、『ソフトウェアガイド』◎「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- プリンターが不正なデバイスとしてWindowsに認識されてしまった場合は、『ソフトウェアガイド』◎「USB接続がうまくいかないとき」を参照してください。

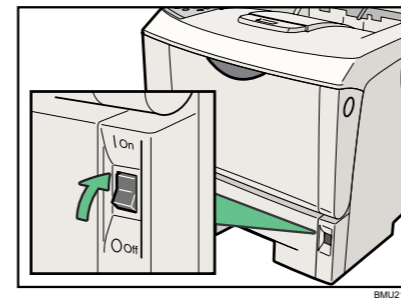
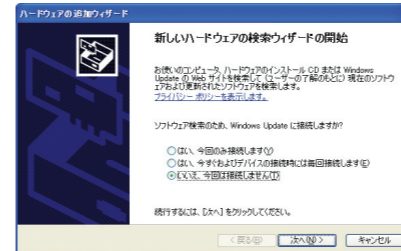
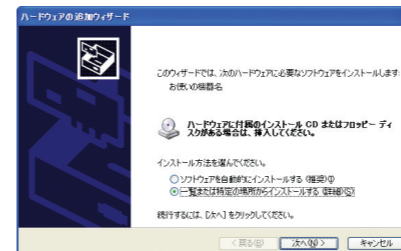
13 プリンタードライバーをインストールする（USB）

ここではWindows XP、Windows Server 2003/2003 R2の場合のセットアップ方法を記載します。

参照

- Windows 2000/Vista、Windows Server 2008の場合は、『ソフトウェアガイド』◎「USB接続」を参照してください。
- Macintoshの場合は、『ソフトウェアガイド』◎「Mac OSで使う」を参照してください。

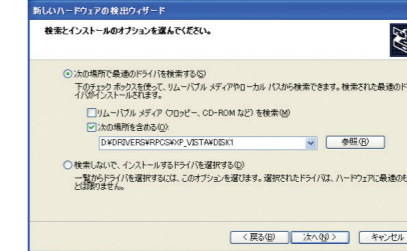
1 **コンピューターの電源を入れ、Windowsを起動します。**

2 **電源スイッチを「｜On」側にします。**

3 **「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面で次の画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックします。**

4 **[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]を選択し、[次へ]をクリックします。**

5 **キーボードの左側の[Shift]キーを押しながら、本機に同梱のCD-ROMをセットします。インストール画面が自動的に表示された場合は、[×]をクリックして画面を閉じてください。**

6 **[次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索]のチェックを外します。**

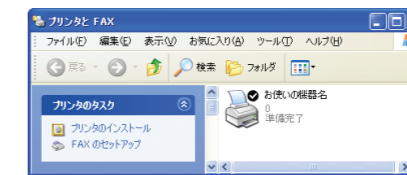
7 **[次の場所を含める]にチェックを付け、次のように入力し、[次へ]をクリックします。**

D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

（CD-ROMドライブがD:¥の場合）

8 **「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行]をクリックします。ファイルのコピーが開始されます**

9 **[完了]をクリックします。**

10 **[スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]をクリックします。**

11 **「コントロールパネルを選んで実行します」の[プリンタとFAX]をクリックします。(Windows Server 2003/2003 R2の場合、[スタート]- [プリンタとFAX]を選択します。) プリンタアイコンが表示されていることを確認します。**

以上でセットアップは完了です。

参照

- インストールの詳細は、『ソフトウェアガイド』◎「USB接続」を参照してください。

この説明書はリサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

お問い合わせ先

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

お客様相談センター

0120 FreeDial 0120-000-475
FAX 0120-479-417

●受付時間：平日（月～金）9時～18時
　　　　　　土曜日9時～12時、13時～17時
　　　　　　（祝祭日、弊社休業日を除く）
●通話料は無料です。
●音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
http://www.ricoh.jp/download/index.html

株式会社リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

2008年10月 JA M001-8602